

平成28年度基金シート (環境省)

基金の名称	低炭素価値向上基金		担当部局	地球環境局					
基金事業の名称	低炭素価値向上に向けた社会システム構築支援基金事業		担当課室	地球温暖化対策課					
基金の造成法人等の名称	一般社団法人低炭素社会創出促進協会		作成責任者	調整官 福島 健彦					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第1号 施行令第50条第7項第10号		関係する計画・通知等	-					
事業の目的	公共性が高い社会システム整備に当たり、エネルギー起源CO2の排出の抑制のための技術等を導入する事業を行うための低炭素価値向上基金を造成することにより、低炭素社会の創出を促進することを目的とする。(補助率:定額)								
事業概要 (5行程度。別添可)	(1) <input checked="" type="checkbox"/> 取崩し型 <input type="checkbox"/> 回転型 <input type="checkbox"/> 保有型 <input type="checkbox"/> 運用型 <input type="checkbox"/> その他 (2) <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 債務保証 <input type="checkbox"/> 利子助成・補給 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 補てん <input type="checkbox"/> 出資 <input type="checkbox"/> 調査等 <input type="checkbox"/> その他 「低炭素価値向上基金」を造成し、これを活用して交通体系整備、災害時等対応型のライフライン施設等の整備及び次世代型社会インフラ整備に当たってのエネルギー起源CO2の排出の抑制のための技術等を導入するモデル・実証事業に要する経費に対して補助金を交付する。								
基金の造成の経緯①	基金造成年度	平成25年度	当初・補正・予備費 会計区分	当初 (エネルギー対策特別会計)	国費額 (単位:百万円)	7,600			
	資金交付の形態	直接交付	原資となった資金の名称	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	補助金適正化法適用の有無	有			
基金の造成の経緯②	追加年度	平成26年度	当初・補正・予備費 会計区分	当初 (エネルギー対策特別会計)	国費額 (単位:百万円)	9,400			
	資金交付の形態	直接交付	原資となった資金の名称	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	補助金適正化法適用の有無	有			
国庫返納の経緯①	年度	平成26年度			国庫返納額 (単位:百万円)	5,256			
	理由	低炭素価値向上に向けた社会システム構築支援基金事業実施要領の定めにより、平成25年度事業の残余額及び平成26年度事業の残余額を国庫納付。							
国庫返納の経緯②	年度	平成27年度			国庫返納額 (単位:百万円)	1,465			
	理由	低炭素価値向上に向けた社会システム構築支援基金事業実施要領の定めにより、平成26年度事業の残余額を国庫納付。							
終了予定時期	【基金事業の終了予定時期】平成27年3月に基金事業終了。基金は基金事業の精算手続などの所要の手続を経て平成27年度に廃止。 【基金事業の新規申請受付終了時期】平成27年3月								
過去に実施した見直しの概要	平成27年度予算より、基金方式を見直し、間接補助方式により事業を実施することとした。								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度 26年度
	補助事業による年間のCO2削減量	補助事業による年間のCO2削減量	成果実績	t-CO2/年	23,581	45,392	-	/	/
			目標値	t-CO2/年	21,853	59,869	-	-	-
			達成度	%	108%	76%	-	/	/
成果目標の達成度の評価	当該年度の事業について、おおそ見込みどおりのCO2量が効率的かつ効果的に削減された。								
【参考】 レビューシートにおける成果目標及び成果実績 (アウトカム)	作成年度	平成28年度	事業名	低炭素価値向上に向けた社会システム構築支援事業			事業番号	0033	
	成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度 27年度
	当該年度事業の採択ベースにより算出した年間のCO2削減量	補助事業による年間のCO2削減量	成果実績	t-CO2/年	23,581	45,392	43,342	/	/
			目標値	t-CO2/年	21,853	59,869	51,576	-	51,576
達成度	%	108	76	84	/	/			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度見込み	
	補助事業の実施件数			活動実績	件	174	288	-	/
				当初見込み	件	144	347	-	-

		25年度	26年度	27年度	28年度見込み			
収入・支出等 (単位:百万円)	前年度末基金残高 (a)	-	3,529	2,087	-			
	収入	国からの資金交付額	7,600	9,400	-	-		
		運用収入	1	2	1	-		
		(うち国費相当額)	(1)	(2)	(1)	(-)		
		〇〇収入	-	-	-	-		
		(うち国費相当額)	(-)	(-)	(-)	(-)		
		その他	-	-	-	-		
	合計(b)	7,601	9,402	1	-			
	支出	事業費	3,903	5,426	619	-		
		管理費	169	162	4	-		
		合計(c)	4,072	5,588	623	-		
国庫返納額(d)	-	5,256	1,465	-				
当年度末基金残高 (a+b-c-d)	3,529	2,087	-	-				
(うち国費相当額)	(3,529)	(2,087)	(-)	(-)				
補助等に関する 交付決定実績 (単位:百万円)	交付決定年度	単位	交付決定額	支出年度				
				25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
	25年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	174 : 3,903	174 : 3,903	- : -	- : -	- : -	- : -
		件:金額	144 : 7,100					
	26年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	288 : 7,509	271 : 5,199	17 : 619	- : -	- : -	- : -
		件:金額	347 : 7,394					
	27年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	- : -					
件:金額		- : -						
28年度見込み	件:金額	- : -						
出資実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	25年度	26年度	27年度	28年度見込み		
	新規出資額 (下段:当初見込み)	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
	出資償還金	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
出資毀損額	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
出資残高	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
債務保証実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	25年度	26年度	27年度	28年度見込み		
	新規債務保証 (下段:当初見込み)	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
	債務保証終了額	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
新規代位弁済	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
債務保証残高	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
貸付実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	25年度	26年度	27年度	28年度見込み		
	新規貸付 (下段:当初見込み)	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
	貸付金回収額	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	
新規貸倒	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
貸付残高	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		

基金方式の必要性	基金事業の類型 (該当するものを選択)	<input type="checkbox"/> ①法律の根拠のあるもの <input type="checkbox"/> ②不確実な事故等の発生に応じて資金を交付する事業 <input type="checkbox"/> ③資金の回収を見込んで貸付等を行う事業 <input type="checkbox"/> ④事業の進捗が他の事業の進捗に依存するもの <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		左記に該当する理由
	基金方式によらざるを得ない理由	本事業は公共性が高い社会システム整備に補助する事業であり、設計から工事の完了まで一定の期間を要するものがあることから、事業の実施の期限を年度末より前に設定することは困難であると判断したため、基金方式によって本事業を実施したところ。なお、平成27年度予算より、基金方式を見直し、間接補助方式により事業を実施することとした。		
保有割合 (基金事業に要する費用に対する保有基金額等の割合)	-	算出根拠	-	
		上記算出根拠に用いた事業見込みの考え方 積算根拠	事業見込みに用いた指標 - -	-
使用見込みの低い基金等の該当の有無	使用見込みの低い基金等の該当の有無 (<input checked="" type="radio"/> 有 / 無)			
	【有の場合、該当する理由】	①事業を終了した基金に該当		
	【使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討結果】	基金残高は精算手続などの所要の手続を経た上で平成27年度中に基金を廃止した。		
基金への拠出時期・額の適切性の点検	【一括交付の場合】 一括交付が必要であった理由	-		
	【分割交付の場合】 追加時期及び金額を決定する際の考え方	-		
基金事業・基金の造成法人等への調査・検査等の実施状況	当基金を造成・活用する法人は、毎年、外部有識者を含めた委員会において審査し選定している。また、実施要領において同法人が補助事業を実施する際には、事前に環境省に対して承認・協議等を必要とすることを規定し、環境省がその都度、補助事業の運営状況を把握しているところである。			
対応状況	【事業所管部局】 平成27年度予算より、基金方式を見直し、間接補助方式により事業を実施。また、平成27年3月に基金事業終了。基金は基金事業の精算手続などの所要の手続を経て平成27年度に廃止。 【行政事業レビュー推進チーム】 平成26年度中の事業終了に伴い、平成27年度中に基金の点検を行った上で基金残額を国庫へ返納し、基金を廃止した。 【対応事項】 -			
基金の設置法人等の適格性の点検	選定方法等	-		
	行政事業レビュー推進チームによる点検結果	-		
備考				

※平成27年度支出実績。

環境省

公募・補助
(平成26年度:9,400百万円)
(平成25年度:7,600百万円)

国庫返納
1,465百万円
(平成26年度:5,256百万円)

A. 一般社団法人低炭素社会創出促進協会
低炭素価値向上基金

【収入】

前年度繰越: 2,087百万円
運用益: 1百万円
合計: 2,088百万円

【支出】

事業費: 619百万円
管理費: 4百万円
合計: 623百万円

【業務内容】

低炭素価値向上基金の造成及び管理・運用並びに同基金を活用した補助金交付事業を実施

(補助金交付事業の対象(繰越分及び27年度支払分))

- ・物流の低炭素化促進事業
- ・エコレールラインプロジェクト事業
- ・病院等へのコージェネレーションシステム緊急整備事業
- ・地域における街路灯等へのLED照明導入促進事業
- ・省エネデータセンター構築・活用促進事業
- ・漁港の省エネ化実証事業

B. 九州福山通運株式会社
65百万円

【業務内容】
・物流の低炭素化促進事業

C. 民間団体等
(4者)
81百万円

【業務内容】
・エコレールラインプロジェクト事業

D. 社会福祉法人美郷会
3百万円

【業務内容】
・病院等へのコージェネレーションシステム緊急整備事業

E. 民間団体
(4者)
43百万円

【業務内容】
・地域における街路灯へのLED照明導入促進事業

F. エクイニクス・ジャパン株式会社
73百万円

【業務内容】
・省エネ型データセンター構築・活用促進事業

G. 民間団体
(2者)
355百万円

【業務内容】
・漁港の省エネ化実証事業

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

※端数処理の関係により、合計が一致しない。

A.一般社団法人低炭素社会創出促進協会			B.九州福山通運株式会社		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
			機械器具費	物流の低炭素化促進事業の実施に伴う機械器具費	65
計		-	計		65
C.神戸市交通局			D. 社会福祉法人美郷会		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
本工事費	エコレールラインプロジェクト事業の実施に伴う直接工事費及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費	40	本工事費	病院等へのコージェネレーションシステム緊急整備事業の実施に伴う直接工事費及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費	3
計		40	計		3
E.三菱UFJリース株式会社			F.エクイニクス・ジャパン株式会社		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
本工事費	地域における街路灯へのLED照明導入促進事業(導入)の実施に伴う直接工事費(労務費)及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費(三重県菟野町)	11	本工事費	省エネ型データセンター構築・活用促進事業の実施に伴う直接工事費及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費、附带工事費、測量及び試験費	73
本工事費	地域における街路灯へのLED照明導入促進事業(導入)の実施に伴う直接工事費(労務費)及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費(群馬県富岡市)	11			
計		22	計		73
G. 大興水産株式会社			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
本工事費	漁港の省エネ化実証事業の実施に伴う直接工事費及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費、測量及び試験費	213			
計		213	計		-

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が分
 かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	一般社団法人低炭素社会創出促進協会	1010005020215	低炭素価値向上基金の造成及び管理・運用並びに同基金を活用した補助金交付事業	-

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	九州福山通運株式会社	2310001007928	物流の低炭素化促進事業	65

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	神戸市交通局	-	エコレールラインプロジェクト事業	40
2	大阪市交通局	-	エコレールラインプロジェクト事業	24
3	福岡市交通局	-	エコレールラインプロジェクト事業	13
4	小田急電鉄株式会社	1011001005060	エコレールラインプロジェクト事業	4

D.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	社会福祉法人美郷会	1120005013298	病院等へのコージェネレーションシステム緊急整備事業	3

E.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	三菱UFJリース株式会社	4010001049866	地域における街路灯へのLED照明導入促進事業	22
2	東京センチュリーリース株式会社	6010401015821	地域における街路灯へのLED照明導入促進事業	10
3	大和リース株式会社	4120001077476	地域における街路灯へのLED照明導入促進事業	8
4	三井住友ファイナンス&リース株式会社	5010401072079	地域における街路灯へのLED照明導入促進事業	3

F.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	エクイニクス・ジャパン株式会社	4010401087722	省エネ型データセンター構築・活用促進事業	73

G.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)
1	大興水産株式会社	7370301000804	漁港の省エネ化実証事業	213
2	銚子市漁業協同組合	6040005012568	漁港の省エネ化実証事業	142